

科目ナンバリング		G-LET11 61431 LJ36									
授業科目名 <英訳>		中国語学中国文学(特殊講義) Chinese Language and Literature (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名		人文科学研究所 准教授 永田 知之			
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2019・ 後期	曜時限	火1	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目		漢籍分類法									
【授業の概要・目的】											
四部分類法を理解することを通じて、中国学の基本構造を把握する。											
【到達目標】											
書物の分類を通じて漢字文化の特徴を理解することにより、西洋近代に由来する学術の枠組みを超えた幅広い視野を養う。											
【授業計画と内容】											
『京都大学人文科学研究所漢籍分類一覧』に基づき、分類法について解説すると共に、漢籍に関わる諸事象を紹介する。 進行の度合いによって内容や順序に変更を生じることもあり得る。											
第1回 ガイダンス											
第2回 経部・概説											
第3回 経部・五経等（経注疏合刻類～春秋類）											
第4回 経部・四書等（四書類～小学類）											
第5回 史部・概説											
第6回 史部・叙述形式（正史類～載記類）											
第7回 史部・制度、伝記、地理（詔令奏議類～政書類）											
第8回 史部・資料、史論（書目類～史評類）											
第9回 子部・概説											
第10回 子部・思想、技術（儒家類～術数類）											
第11回 子部・趣味、宗教（芸術類～道家類）											
第12回 集部・概説											
第13回 集部・各論											
第14回 叢書部											
第15回 まとめ											
フィードバックの方法については、授業時に指示する。											
【履修要件】											
特になし											
-----中国語学中国文学(特殊講義)(2)へ続く-----											

中国語学中国文学(特殊講義)(2)

[成績評価の方法・観点及び達成度]

レポートを主として、平常点（授業への関与など）を加味する。
評価の6割はレポート、4割は平常点による。
レポートの作成に当たっては、原典を参照するなど、積極的な姿勢が明らかなものに高い評価を与える。

[教科書]

プリントを配布する。

[参考書等]

（参考書）

清水茂 『中国目録学』（筑摩書房）ISBN:4480836055

井波陵一 『知の座標 中国目録学』（白帝社）ISBN:9784891746346

吉川幸次郎 『吉川幸次郎遺稿集 第1巻』（筑摩書房）ISBN:4480746412

[授業外学習（予習・復習）等]

授業中に紹介された各種の文献を自主的に読むこと。

（その他（オフィスアワー等））

授業中、分からない点については積極的な質問を期待する。
担当教員の研究室へ来る際には事前にメールで連絡した上で訪問されたい。
メールアドレスは初回の講義で指示する。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。